



町民の皆さんに  
支えてもらった1か月  
3月は後藤寺商店街「雛めぐり」で行ったべんがら染めワークショップや香春町オリジナルチェックを作るワークショップ、地域おこし協力隊活動報告会、九州朝日放送「ふるさとWish」のCM撮影やTV、ラジオの出演などなど、大忙しの1か月でした！

たくさんの方々の前でお話しさせてもらったり、普段会う機会のない人々と話したりと地域の皆さんに手伝わってもらいました。私たちは本当に色々な人々に支えられているんだなと、改めて感謝の気持ちいっぱいになりました！



鎮西町区 ムラカミ ユウコ  
村上夕子隊員

町内の小中学生と新しい義務教育学校「香春思永館」で、着用される制服に使われるチェック模様のデザインを一緒に考えました。



3月末で第1期協力隊員は退任しましたが、今後は新たなメンバーと緒に頑張っていきたいと思いますので、今後も協力隊をどうぞよろしくお願いします！

## 香春町の魅力を 町外に発信

3月25日から31日までの1週間、九州朝日放送の「ふるさとWish」で香春町が特集され、テレビやラジオを通じて香春町の魅力を発信しました！

「春が香る！」というテーマで、採銅所駅舎や協力隊の紹介、香春町の自然や景色、特産物、オススメのお店などをたっぷり番組の中で紹介しました。

香春町に来たばかりの私が町の魅力を話すことができるか不安でしたが、先輩協力隊員のを借りながらやりきりました！この特集をきっかけに、香春町のことをもっと知りたいと強く思いました。テレビ放送後は

駅に何十倍もの人が桜を見に訪れるなど、とても賑わいました。町民の皆さんは見慣れた風景かもしれないですが、来たばかりの私にはとても感動的で、来年の桜が楽しみですよ！



オノザワ ハルキ  
小野沢春輝隊員 下高野1区

「ふるさとWish」の中で一番心残ったのが、KBCラジオの番組出演でした！手島元隊員(右)と村上隊員(左)と一緒に、人生初のラジオ出演で町の魅力を発信しました。



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！  
左横のQRコード又は「香春町地域おこし協力隊」で検索を！  
ぜひ「いいね」をお願いします！  
f <http://www.facebook.com/iheartkawara>

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ (0947)32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ (0947)32-3115

# 「KBC九州朝日放送ふるさとWish」 CM 撮影

3月25日～31日の1週間、KBC九州朝日放送の「ふるさとWish」で香春町の特集が放送されました。「春、香る町」ということで、春の香り漂うこの時期にTVやラジオで「香春町」の魅力をたくさん発信。その期間中に流れるCM撮影で「香春町の資源を使った染色の様子」を撮ってもらえるとのことで、今がまさに旬の「タケノコ」の名所である「金明竹」の竹林で、「金明竹の竹の葉」を使った「竹の葉染め」の様子を撮っていただきました。採銅所園芸部会の皆さんにも手伝ってもらい、竹の葉を釜で煮出し、絞った布を染めました。最高のロケーションの中、とても綺麗に染め上がりましたので、ここで撮影時の様子を紹介します。



竹林の中で絞った布を染めていきます。最高のロケーション！でも煮汁を冷ます時間がなかったので、凄く熱かったです。



竹の葉っぱを小さく刻む作業。色素が出やすくします。



釜でグツグツ煮出していきます。ちなみに薪も竹です。



綺麗に染まりました。ご協力ありがとうございました！



採銅所園芸部会の皆さんに、どんな色に染まるか説明。





## ものづくり担当



鎮西町区  
ムラカミ ユウコ  
村上夕子隊員

### 桜舞い散る

#### 採銅所駅

皆さんお花見は楽しみましたか？私は昨年の5月に着任したので、香春町の桜風景を見るのができませんでしたが、今年は綺麗な桜を満喫することができました！今年は特にKBCの「ふるさとWish」を見て桜を見に来ました！と採銅所駅を訪れる人がとても多かったです。駅の桜風景を撮影しにやって来た、あるフォトグラファーが教えてくれたのですが、採銅所駅は桜が散る時期にとってもいい写真が撮れるとのこと。電車が



＜トンネルの奥から出てくる列車と線路沿いに咲き誇る桜と菜の花の景色は必見です。

通るトンネルを背景にして撮ると、トンネルのグレーに薄ピンクの桜の花びらが散ってるのが映えて美しいのだそうです。桜吹雪の写真を撮るなら採銅所駅がお勧めです！

### 香春の伝統文化を

#### 支える人たち

神幸祭のバレン作り体験をしました！五穀豊穣を願う飾りとして、竹で作られるバレン作りを担う竹職人さんがいるという噂を聞き、製作現場に潜入し、実際にバレン作りを体験しました。

まだ肌寒く感じる早朝から、オイチヤン達が倉庫に集まり、演歌を口ずさみながら太い竹をあつという間に幅約1センチに長細く削り、竹の細かいササクレなどが刺さらないように綺麗に仕上げ、その数なんと1200本あまり！

作業をしながら、香春町の歴史や神幸祭に対する熱い思い、地域

をどうやったら盛り上げられるかなど様々なお話しをお聞きしました。人口減少や高齢化など問題点は色々あるけど、自分達が楽しいと思う事でコミュニケーションをとりながらみんなで共有して、少しでも香春町が元気になれば良いと仰っていました！

香春町にはカッコいい人達がたくさんいます！



## ものづくり担当



下高野1区  
オノサワ ハルキ  
小野沢春輝隊員

▷神幸祭で地元住民が引く山笠の上に飾られる鮮やかなバレンの基礎となる竹を加工する皆さん。



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！左横のQRコードまたは『香春町地域おこし協力隊』で検索して、ぜひ『いいね!』をお願いします！

製作・編集／香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 3 2 - 8 4 0 8  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 3 2 - 3 1 1 5



# 地域おこし協力隊の新戦力！



こんにちは。4月16日に協力隊に着任しました小玉篤美です。出身は神奈川県川崎市で、九州へやってくるのは人生初になります。

着任する前は、長野県安曇野市にある穂高養生園で玄米菜食のお食事を作るお仕事をしていました。

福島の震災をきっかけに自給自足や農ある暮らしに憧れて、奈良県の有機農業の職業訓練校を始め色々な場所を訪れました。香春町では今までに経験したこと、学んだことを実践に向けて、香春町での暮らし、私自身の暮らしを創っていきけるように活動していきます。里山暮らしの知恵や昔ながらな日本の暮らし、憧れはあるものの初心者ですので、ぜひご教授お願いします！町の人たちとたくさん活動をご一緒にしたいです。町中で見かけたら気軽に声をかけてください！



みむら  
三村  
信也  
しんや

## 半農半X担当

こだま  
小玉  
篤美  
あつみ



4月8日に着任し、採銅所地区に移住してきました三村信也といいます。

生まれは田川市で、田川高校卒業後、国内外様々な場所に身を置き、今回地元に戻ってきました。今後「農」を軸として「香春町に新しい人の流れをつくる」ことに繋がる活動をしていきます。

具体的には、町内外から参加者が集う「かわら農業塾」の運営を行いながら、土壌診断師や英語の先生、スマホの使い方アドバイザーなど、教育や地域の課題解決という面で、自身の複業（いくつもの小さな仕事）づくりに実践的に挑戦していきます。移住後まだ日は浅いですが、思っていた以上に地域の方々に歓迎頂いているのには、正直驚いています。これからも積極的に地域と交流をしていきたいと思っていますので、町内やイベントごとで見かけた際はぜひ、声をお掛けください！

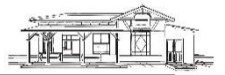


香春町の移住情報サイト『カワラ×カケル』  
移住してきた人々の想い、町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは右端のQRコードまたは下のURLからアクセスください。  
<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp>

カワラ カケル  
香春町×

KAWARAKAKERU





## ものづくり担当



鎮西町区  
村上夕子隊員

春は植物の芽が出て、急にくぐん成長していきます。植物染めをやっていると、この季節は青々とした雑草や葉を使って染める機会に恵まれ、香春町の自然をとても身近に感じられる季節です。

5月でちょうど協力隊になって1年が経過。先輩協力隊員達は退任後、それぞれのお仕事を精力的にこなして下さり、第二待合室には新たに2人の協力隊が着任しました。私も気分新たに、前年度より活動の場を広げて、より一層頑張っていきたいと思っています！あと2年、よろしく願います！

協力隊新体制で  
頑張ります！



香春町の魅力をより発信するためSNSの記事の書き方や投稿タイミングなどの基本的なことから、多くの方の目に留まりやすい投稿テクニックを学ぶ勉強会を行いました。

現在、協力隊が運営するインスタグラム(フォロワー約650人)、フェイスブック(フォロワー約2千人)には、全国の色んな人から香春町に興味を持ってもらっています！ですが、今回学んだことを生かして、より沢山のの人に香春町を知ってもらい、魅力を感じてもらえるように、SNSを使いアピールしていきます！

また世に出ていない香春町の魅力や自慢など、どんどん私達が発見していくとともに、地元の皆さんからの情報もお待ちしております！香春町盛り上げましょう！

ナリワイづくり担当



下高野1区  
小野浪春輝隊員

## 半農半X担当



探銅所4区  
三村信也隊員

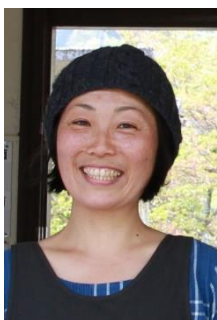
協力隊に着任してから1か月と半分が経ちました。ありがたいことに着任後すぐに畑を貸していただき、ミSSIONの半分である自給に近い暮らしに向かって、実践の日々が始まりました。

着任して早2か月。日々、香春町で自分に何ができるか、何をしたいかを考えています。5月はお借りした畑を開墾し、半分は野菜苗の植え付けを、残りの半分は畝立てを終えたので、これから透明マルチで畝を覆い太陽熱養生処理(雑草の種の死滅と有機物の土中分解)を行います。農業塾ではトマトの芽掻きと並行し、畑で出る葉や茎などを分解して再利用するための木枠コンポストを設置しました。どんな堆肥ができるか楽しみです。

移住してからは毎週様々な方との出会いがあり、交流の輪が徐々に広がっています。まだ顔と名前が一致しないこともあります。何度もお会いして覚えて(覚えられて)いきますので、よろしく願います！

5月はタケノコの収穫と大きくなったタケノコを使った保存料理を試行錯誤し、今は梅しごとが始まる日を楽しみにしています。1年に一度の保存食を、『商品』という形に持って行けるかなど、時間とアイデアとをひねり合わせています。週一回携わっている農業塾でも、もうすぐ夏野菜の収穫が始まります。以前暮らしていた長野県と比べて何倍も暖か候に、驚きと感動すら感じています。

## 半農半X担当



下高野1区  
小玉篤美隊員



タケノコの皮を使って染色実験を行いました。普段やるように、火を使った高温の煮染めをすると、ベージュやくすんだ黄緑色には染まるのですが、今回は子ども達にも気軽に体験できるように、常温でピンク色を染める実験をおこないました!が、結果から言うと思ったようにはいきませんでした。染液の状態では綺麗なピンクが出せましたし、生地にも色も付いたのですが、洗いの段階で殆ど色が落ちてしまいました。色々試して、やっと薄いピンクに染まりましたが、定着が悪そうです。タケノコの皮でピンク色を出せるところまでは分かっていたものの、ここまで定着が悪いとは。今のところ染料として使うのは難しそうです。もう少し可能性を探っていこうと思います!



タケノコの皮で  
薄いピンクに染め上げる  
村上タ子

1m以上伸びたタケノコを、半分の高さ辺りを包丁でバサッと採取します。先端の柔らかい所はタケノコとして食べ、それより下は主に干しタケノコと乾燥メンマにしてみました。干しタケノコは簡単にできますが、乾燥メンマは少し手間がかかります。

乾燥メンマ試作では、米ぬかと一緒に湯がいた後、床付けの桶などに入れ、塩をまぶし、重しを乗せます。密閉状態で水分を出させることで乳酸発酵が進み、2週間から1か月ほどでちょうど良い状態になります。桶から出し水洗いをした後、3日間程天日干しをして完成です。干す前に実験的にメンマの味付けで調理したところ、乾燥前なので若干のえぐみがありましたが美味しく食べることができました。



タケノコから乾燥メンマ  
三村信也



お腹に優しい竹グルト  
小玉篤美

3月から4月のタケノコシーズン、タケノコ掘りに明け暮れる日々を送ってました。最初は慣れない手つきでしたが、何度か山に行き、鍬を振り下ろしていくうちに、段々と様になってきたように思います!

『必要なのは、鍬と気合いと体力!』

食べて美味しい、売っておいしいとはこのことで、自分が頑張ってみつけた分だけ、お金になる。ナリワイづくり担当の自分として、来年は多くのタケノコを掘りまくってお金に換えてみせます!

東京ではタケノコは高く、旬の時期でもそんなに食べられませんでした。ですが、香春町に来たらほぼ毎日タケノコ食べてます!タケノコご飯食べ過ぎてます!幸せですね~!!



気合いと体力のタケノコ掘  
小野沢春輝

協力隊的  
竹の楽しみ方

香春町の大きな資源『竹林』。竹の有効活用は、協力隊全員で考えているトピックです。さてそんな中、竹に含まれる乳酸菌を使ってヨーグルトができないかと試作してみたところ、できました!!作り方はとても簡単。

竹筒を切ってきて、筒に豆乳を加えて(牛乳では試していません)、軽く混ぜる。36度で約20時間保温。私はヨーグルトメーカーに竹筒をそのまま入れて保温しました。翌日にはプリンとしたヴィーガン(動物性不使用)のヨーグルトが完成です。詳しい作り方は、私のHP『二十四節気の暮らしごと』を参照ください。スーパーにヨーグルトを買いに行く代わりに、是非裏の竹林に足を運んで!(笑)

<https://2472seasons.blog.fc2.com/blog-entry-5.html>



# 7月号 香春町協力隊だより



## ものづくり担当



鎮西町区  
村上夕子隊員

6月はみんなでドクダミチンキを作ったり、たくみまつりでベンガラ顔料を使ったハガキ染めワークショップをしたり、移住コーディネーターの手島さんが開業した不動産屋さんのロゴマークや名刺を作らせて貰ったりと、様々な分野での「ものづくり」に取り組んだ1か月でした。

更に新しい織りや、染め技法にも挑戦中で、失敗することもあります。が、新しい発見の連続で、この世界の奥深さに感動しています。

今後も自分の技術や経験を生かし、沢山の方々に「ものづくり」の楽しさや感動をお届けできればと思っています。

### 【香春町柿渋部からのお願い】

『柿渋』の材料となる渋柿を探しています。「家の渋柿もいじいよ」という人が居ましたら、協力隊村上までご連絡をお願いします。

山下町地区にある『かずら工房』さんにお邪魔して、かずらを使って野菜などを乗せるザル、壁掛け、バッグを自分の思うままに編んでいく乱れ編みという手法を使い、完成させました！

香春町の自然を資源として、生活を彩るモノを自分の手で作り、使うのつてとてもステキなことだと思います。地域の人と一緒に手作業をしながらお話しをする時間は、とても有意義で勉強になります。

皆さんも一緒にかずら工芸を体験してみたいかがてしようか？



## ナリワイづくり担当



下高野1区  
小野浪春輝隊員

借りている畑での有機栽培は今のところ順調で、収穫も始まりました。開墾後、畑の半分は時間的な制約で土作りや元肥をほぼ投入できずに植え付けたので、今後の生育には追肥が重要になってきます。また作物栽培の当事者として、来月にはわな猟の狩猟免許を取得する予定で、猪や猿などの畑被害をどう抑えるかを考えていきます。

生活面ではこの1か月で、近所の皆さんとBBQをしたり、乾燥メンマに続いて完熟梅を干梅にしたり、あとはリクガメ、文鳥、熱帯魚、メダカが我が家に加わりました。次はヤギか烏骨鶏の飼育を考えていますので、乳離れ時期の子ヤギか烏骨鶏の雛をあげてもいいよ、という人がいれば是非声を掛けてください！

## 半農半X担当



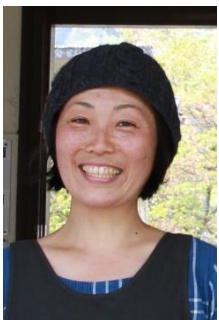
探銅所4区  
三村信也隊員

6月は梅しごとに始まり梅しごとで終わりました。落ちていた梅、いただいた梅、今年は約20kgの梅しごとを楽しみました。里山で暮らすことの豊かさを改めて感じます。

梅干し、醤油漬、梅シロップ、梅酒、さしす漬、酵素ジュース。副産物としてでき上がる梅酢やさし酢を利用して今年1年お料理を楽しめるのも嬉しい限り。

そして夏至の日に冬に仕込んだお味噌の天地返しをしました。今年はいんどで買ってきたひよこ豆のお味噌です。麴：お豆：水の甘いお味噌。今年香春町の人たちとみんなで輪になってお味噌を仕込んだらいいな〜なんて思いながら、夏至の空気をたくさんお味噌に入れてあげました。

## 半農半X担当



下高野1区  
小玉篤美隊員





7月20日(土) 10:00~14:00頃 (要予約)

かわら農業塾第3期生が、丹精込めて育てた夏野菜を、収穫体験してお土産まで!

収穫したその場でも食べれます! 夏の思い出に是非! お子さんとご一緒もOK!

収穫後、夏野菜カレー、BBQ、流しそうめんなどの昼食付!

▼詳細(要予約)

日時: 2019年7月20日(土) 10:00~14:00頃

※雨天時 7月27日(土)に延期

受付: かわら農業塾圃場

9:30~10:00

場所: 収穫 かわら農業塾圃場

食事 宮尾二区公民館

(BBQ、夏野菜カレー、流しそうめん)

参加費: 大人 2000円、子供 500円

(お土産+昼食代込)

募集人数: 10組(お子様は何人でも!)

持ち物: 帽子、軍手、タオル、飲み物、長靴

▼応募方法

①FaceBook「香春町地域おこし協力隊」ページ内、  
当イベントページの参加ボタンをポチッと。

(メッセージにて連絡致します)

②香春町移住コーディネーター 村井宛へメール

✉ [kawaramachi.murai@gmail.com](mailto:kawaramachi.murai@gmail.com)

③採銅所駅舎内第二待合室へTEL

香春町移住コーディネーター 村井宛

☎ 0947-32-3115

香春町の移住情報サイト『カワラ×カケル』

移住してきた人々の想い、町の皆さんの声などを掲載しています。

詳しくは右端のQRコードまたは下のURLからアクセスください。

<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp>

カワラ カケル  
香春町×

KAWARAKAKERU





## ものづくり担当



鎮西町区  
村上夕子隊員

7月初旬に、日頃からお世話になっている人から「藍の葉っぱが沢山できてるから使わない？」という嬉しいお話をいただき貰いにいくと、青々として立派な藍の葉を大量にいただくことができました！

藍と言えば、乾燥したインド藍を使った藍染などが有名ですが、生葉を使った生葉染めもシルクなどを染めると淡いミントグリーンのような色に染まりとても綺麗です。が、今回こんなにも立派な藍の葉をいただけだったので、「沈殿藍」を作ることになりました！手間の割に少量しか作れませんが、香春町産の藍を使った「藍染」ができるチャンス！

ということ、詳しくはまたブログ『カワラカケル』にまとめつつもりですので、チェックして下さいね！

## 香春町に移住して半年が過ぎ、

日々町内の色々なところに顔を出して、回っていたおかげで、香春町のことが少しだけ詳しくなることができてきました。先月はいれ替わり立ち代わりで幼馴染から高校時代の友人、大学時代の先輩ら約10人が東京から香春町まで足を運んでくれて、町内をグルリと案内。

自分の管理してる畑を手伝ってもらったり、農業塾に参加したり、採れたて野菜でBBQをしたりと、田舎暮らしを満喫してくれていました！

「野菜ってこんなに水々しいんだ！」と食との距離が近いことに驚いていて、とても喜んでいました！これから色々な人を香春町に招き、魅力を伝えていきたいです！

## ナリワイづくり担当



下高野1区  
小野浪春輝隊員

## 半農半X担当



採銅所4区  
三村信也隊員

家庭の台所から出る生ゴミを資源に変える「ダンボールコンポスト」をご存じですか？

生ゴミを毎日500g(家族4人分)程度3か月間投入で、肥料成分豊富な有機堆肥ができます。家庭のプランター栽培にはそのまま、畑での有機栽培にはひと手間掛けてボカシ肥料作りに活用します。家庭ゴミから生ゴミがなくなりエコで衛生的、小学校教育でも取り組まれていて老若男女楽しく行えるのがダンボールコンポストです。

今後はワークショップを企画していくので是非ご参加を！



香春町にやってきて3か月が経過しました。

協力隊着任早々に貸して頂いた畑では、季節が夏へ向かうのを喜ぶような植物の成長に日々驚いています。柿下で畑をお借りしているご縁で、羽釜を使って炊いたご飯を結ぶ『おむすび』のイベントを10月上旬に、柿下公民館で予定しています。

利用率の減ってきた公民館の活用ということで、区長さん、公民館長さんを始め多くの人から応援して頂きとてもありがたいです。そして最近、『ちょっと噂で聞いて、畑見せてもらってもいい？』と覗きに來てくれる地元の人も居て、畑でお話できるのがとっても嬉しいので、皆さんどんどん畑を覗きに來てください！

## 半農半X担当



下高野1区  
小玉篤美隊員



# お お ば 大場 さくら

絵の描き方、教えます。

一緒に香春町の風景画、

書きませんか。



## 滞在期間

2019年8月5日(月)~9月3日(火)

- ・ 埼玉県川越市 出身、在住
- ・ 28歳
- ・ 画家
- ・ 絵を描くワークショップ、ライブペインティング、やりたいです！

「香春町トリアルステイ 2019」参加者。

採銅所矢山地区の元香春町地域おこし協力隊の村井宅に、1ヵ月滞在しています。採銅所駅舎内「第二待合室」か村井宅に、彼女はいます！会いに来てあげてください！

お問い合わせ：採銅所駅舎内「第二待合室」

☎0947-32-3115



香春町

香春町の移住情報サイト「カワラ×カケル」  
移住してきた人々の想い、町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは右端のQRコードまたは下のURLからアクセスください。  
<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp>

カワラ カケル  
香春町×

KAWARAKAKERU





## ものづくり担当



鎮西町区  
村上夕子隊員

カラムシという植物をご存知ですか？川沿いや草が生い茂った空き地などに生えている多年生の植物で、古くから植物繊維をとるために栽培されていました。苧麻(ちよま)や苧麻(まお)などもよばれており、香春町の皆さんにとっては「ぱっこん」が馴染み深いかもしれませんね。その茎の外皮を削いだ内皮を繊維に沿って剥ぎ、繋いでいくと、糸になります。昔から織物で利用されていて、有名なものでは国の重要無形文化財に指定されている「小千谷縮・越後上布」などがあります。先日私もこの糸を紡いでみました。繊細な見た目ながらもとても強い繊維で、古くから私達の生活を支えていた力強さを感じました。



8月17日に採銅所駅舎内第二待合室にて、かずら工芸ワークショップを開催しました。香春町でかずら工房を経営する矢野さんを講師としてお招きして、かずらを編み込んでパン籠を参加者の方と制作しました！

規則性がなく自由に編み込む、乱れ編みという手法を用いて作り、作品により参加者の方々の個性が出ていて、とても面白いワークショップになりました！



## ナリワイづくり担当



下高野1区  
小野浪春輝隊員

## 半農半X担当



採銅所4区  
三村信也隊員

8月は地域行事で、盆踊、地鎮祭、草刈と参加しました。こうやって地域自治を、地域住民の当事者で分担して行う仕組みは昔から続く慣わしですが、僕にとってはなるほど、膝を打つような想いで興味深く参加させてもらっています。来月10月の地区対抗ソフトボール大会も楽しみにしています！

また、生ゴミを分解処理するダンボールコンポストイベントを9月21日(土)に採銅所駅舎内第二待合室で行います。飛び込み参加も可なので興味あれば是非お越しください！

詳細は裏面のイベント情報をご確認ください。



お盆が過ぎて、季節が夏から秋に移り変わるのを感じます。畑の夏野菜達も、実りを穏やかにしていき、旬が過ぎ去っていくのを伝えてくれます。さて、その中でも、茄子は、秋茄子、と言われるようにこれからも美味しいお野菜。けれど、水分の多い夏野菜は、マクロビोटニックでは陰性と呼ばれ、身体を冷やす野菜、これからの時期に食べ過ぎると体調を崩す野菜と言われています。今日はその茄子を、対極である陽性のお醤油を使って、陰性を飛ばした『茄子の粉練り』をご紹介します。

とっても簡単で、ご飯の上に乗せて食べると、ご飯がもりもり進みますのでぜひ、お試しください。レシピは下から見ることが出来ます。

また、10月5日にかまど炊きご飯でおむすびを作るイベントを開催。詳細は裏面を確認ください。



## 半農半X担当



下高野1区  
小玉篤美隊員



フェイスブックでも香春町の情報や私たちの活動を発信中！左横のQRコードまたは『香春町地域おこし協力隊』で検索して、ぜひ『いいね！』をお願いします！

製作・編集／香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎32-3115

≪ 香春町トライアルステイ 2019 ≫

# 武田一家

滞在期間：2019年9月19日(木)~10月3日(木)



郷土料理、  
教えてください。

あみ  
**亜美**

- ・ 31 歳
- ・ 理学療法士
- ・ 家庭菜園したい！

子供に  
自然を

感じてほしい。

つむぎ  
**紬希** (0才)

宜しく  
お願いします。  
致します。

かずまさ  
**寿正**

- ・ 32 歳
- ・ フリーライター
- ・ のんびりしたい！

「香春町トライアルステイ 2019」参加者。採銅所矢山地区の元香春町地域おこし協力隊の村井宅に、15 日間滞在しています。採銅所駅舎内「第二待合室」か村井宅にいます！会いに来てあげてくださ

お問合せ：採銅所駅舎内「第二待合室」  
☎0947-32-3115



香春町

香春町の移住情報サイト「カワラ×カケル」  
移住してきた人々の想い、町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは右端のQRコードまたは下のURLからアクセスください。  
<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp>

カワラ カケル  
香春町×

KAWARAKAKERU



# 『れんげ新米企画！！食べたらず顔になるおむすび教室』

～かまど炊きご飯のおむすびとひと手間をかけた一汁一菜の食卓～



講師

早友 伸一

香春町出身、飯塚市在住。  
陸上自衛隊退官後、  
大阪辻調理師専門学校卒業。  
両親は中津原で『早友食堂』を営業していました。  
香春町、筑豊を元気に！！をモットーに、美味しいおむすびの作り方を伝授しています。  
料理研究家、フードコーディネーター。



企画

小玉 篤美

香春町地域おこし協力隊。  
エスニックが得意な菜食料理家。  
暦に沿った穏やかな田舎の暮らし方、昔ながらの生活の仕方をブログ、FBにて配信しています。  
ワクワクすることをみんなでやろう！をモットーに町の中の人でも外の人にも楽しめるイベントを企画しています。

**日時** 10月5日(土) 10:00-14:00 ※雨天決行

**場所** 柿下公民館(平成筑豊鉄道田川線 柿下温泉口駅より徒歩10分)

**募集人数** 15人～20人(お子様歓迎)

**料金** 大人/1000円 子供(小学生以上)/500円 未就学児/無料

**持ち物** エプロン、三角巾、食べきれなかったものを持ち帰るタッパ

**申し込み方法** 香春町地域おこし協力隊FBページのイベントページより参加ボタンをクリックしてください。

**お問い合わせ** JR探銅所駅舎内『第二待合室』 香春町地域おこし協力隊

☎0947-32-3115 担当：小玉 (水・木曜日はお休みです)

## 料理教室内容

- 火で(羽釜で)炊く美味しいご飯の炊き方 ※炊いたご飯でみんなでおむすびを結びます。
  - ふんわり柔らかい有精卵の卵焼き
  - お出汁からとる田川流味噌汁
  - 隊員小玉の切って漬けるだけ保存食
- \*メモを取りたい方はペンと下敷きになるようなものも持参ください



# 台所の生ゴミが堆肥に変わる 「ダンボールコンポスト」を始めよう！

第1回

内容

**9月21日** 2019年  
日(土)

※第2回フォローアップ講座を11月2日(土)に開催

- ① ダンボールコンポストについて  
ダンボールコンポストの特徴・手順  
微生物の働き・虫対策  
堆肥作りのスケジュール・熟成方法
- ② ダンボールコンポストの実演
- ③ 虫除けカバー(キャップ)づくり

※ 専用ダンボール、コンポスト基材(粃殻燻炭・ヤシ殻チップ)をお持ち帰り頂けるので、当日からダンボールコンポストを始められます。電車等で持ち帰れない方はご相談下さい。

**時間** 午前10時～午後0時30分

**参加費** 1,000円(材料費等含む)

**持参物** 不要なTシャツ1枚(虫除けカバー用)

**場所** JR採銅所駅舎内「第二待合室」

【キーワード】 #エコ #循環 #衛生的 #簡単 #楽しい #家庭菜園 #有機栽培 #堆肥作り

【申込み方法】

- ・Facebookイベントページより参加ボタンを押して申し込み
- ・電話にて申し込み(月火金土日9-17時)



【申込み先・主催】

- ・FB:「香春町地域おこし協力隊」ページ
- ・電話: 0947-32-3115 (担当:三村)

【協力】

- ・NPO法人循環生活研究所(福岡市)



# Canta! Timor



うたえ！ティモール

監督：広田 奈津子  
助監督/音楽監修：小向 サダム  
監修：中川 敬 ソウル・フラワー・ユニオン  
南風島 渉 フォトジャーナリスト「いつかロザの森でー  
南風島 渉 東ティモール・ゼロからの出発(たひたち)」著  
スチール：小幡文人 / 直井保彦  
ドキュメンタリー/カラー/DV/110分/4:3/ステレオ  
2012年東ティモール-日本/日・英・テトゥン語  
字幕・日・英・仏・テトゥン語/自主制作・初監督作品  
公式サイト www.canta-timor.com

舞台は南海に浮かぶ神々の島、ティモール。  
ひとつの歌から始まった運命の旅が、音楽あふれるドキュメンタリー映画となった。  
この島を襲った悲劇と、それを生き抜いた奇跡の人びと。その姿が、世界に希望の光を投げかける。  
当時 23 歳だった日本人女性監督は、人びととの暮らしの中で現地語を学び、彼らの歌に隠された  
本当の意味に触れてゆく。そして出会う、光をたたえるまなざし。詩のようにつむかれる言葉の数々。  
それは観る者の胸をそっと貫き、決して消えない余韻となる。  
日本が深く関わりながら、ほとんど報道されなかった東ティモールの闘いをとりあげた、国内初の長編。  
自主映画ながらも感動は国境を越え、5カ国100カ所以上の試写会で会場が心を震わせた、愛すべきエチュード。

人類はひとつの兄弟なのさ  
父もひとり、母もひとり  
大地の子ども  
憎んじやだめさ、叩いちやだめ  
戦争は過ちだ、大地が怒るよ。

3.11以降の日本人の生き方のヒントが、この映画にはつまっている。

STORY 東ティモールで耳にした、ある青年の歌。日本帰国後もメロディが耳に残って離れない。

監督たちは青年を探すため島へ戻る。そして一つの旅が始まった――

「ねえ仲間たち ねえ大人たち 僕らのあやまちを 大地は知っているよ」

歌はこう始まっていた。

直接的な言葉を歌えば命に危険が及ぶ、インドネシア軍事統制下にひっそりと歌われた歌だった。

青年に連れられて、監督たちは島の奥へと入っていく。

そこに広がるのは、精霊たちと共にある暮らし。青い海、たわわに実るマンゴー、はじけるような笑顔の人々。

常夏のおおきな太陽に照らされ、深い影を落とすのは、人々の命を奪った軍事侵略。

報道にのらない地下資源ビジネス、日本の驚くべき行動。

3人に1人が命を落としながら、彼らが守り抜いたもの――

「悲しい。いつまでも悲しみは消えない。でもそれは怒りじゃない。怒りじゃないんだ。」

「人は空の星々と同じ 消えては 空を巡り また必ず 君に会える」

弾丸が飛び交う中、人々は命をわけるように助け合い、そして笑い、歌った。

大地に生かされ、輪になって踊る、遠く懐かしい風景。

いつのまにか、ティモールの旅はそっと監督たちに問いかける。

愛すべきふるさと、日本の島々の姿を――

## 『Kawara Cinema Crew』

～香春町から東ティモールへ自由の歌を求めて！～

・日時 令和元年9月8日（日）、23日（月 祝）  
午後1時～午後3時30分まで

・場所 採銅所駅舎内第二待合室

・料金 1000円/人

※過激なシーンがございます、小学生以下のお子様のご参加は申し訳ござい  
ませんがご遠慮いただきます。

・募集 両日とも10人程度

応募の際、日付のご確認をお願いします！

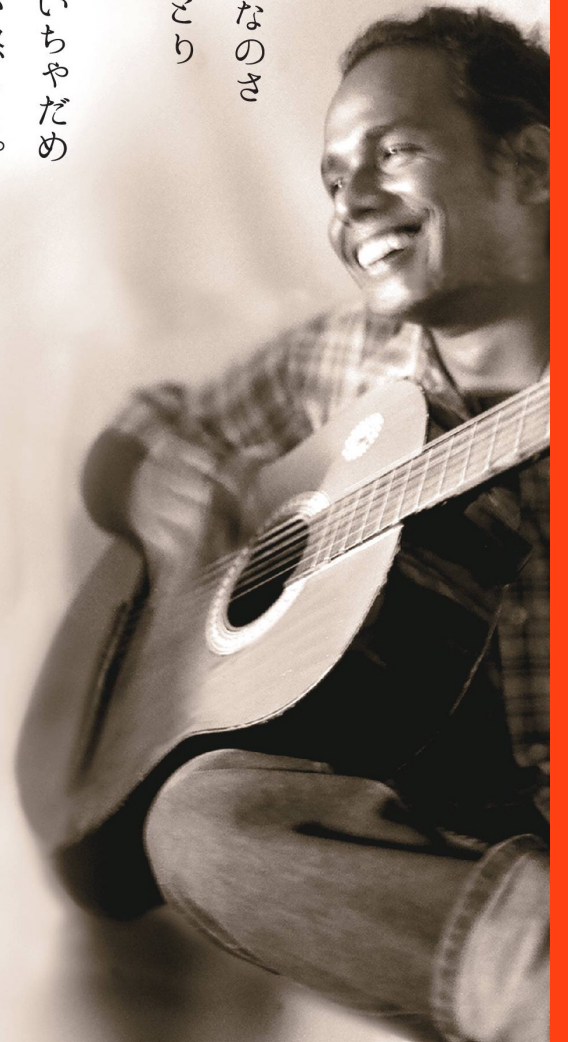
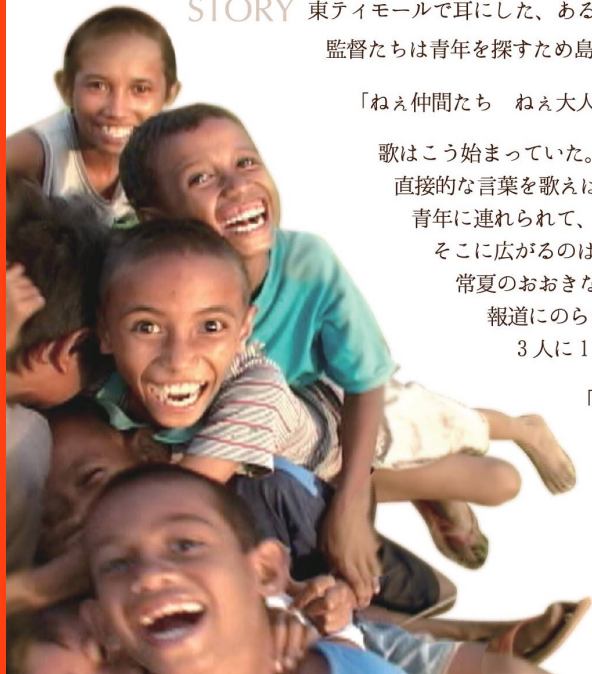
・応募方法

香春町地域おこし協力隊のフェイスブックイベントページにて参加ボタンを押  
してください！

または、採銅所駅舎内第二待合室にお電話ください！

TEL 0947-32-3115 小野沢・小玉 宛

（水曜日・木曜日は定休日となっております）



# 10月号 香春町協力隊だより



▲1枚づつ独立した形になっており、サイズも違うので、村井さんにはその日の気分で楽しんでもらいたいです。

香春町移住コーディネーターの村井さんが始める、民泊「村井屋」の暖簾を香春町の地域資源「竹の葉」で染めて作りました！  
作品名は「雨、雪、晴。」左から「雪暖簾」「晴暖簾」「雨暖簾」で、最後に「村井屋」のロゴを入れていきます。雪が積もっていても、清々しい晴間が広がっていても、雨が降っていても、香春町の自然はともにも美しく、それぞれの時間、それぞれの情景に心を打たれ、その「感動」を作品に込めました。「村井屋」に来るお客様さんたちにも、ぜひこの「感動」を体験してほしいと思います。



ものづくり担当

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲個人的には、香春町の隠れ名所になる予感がします！

香春町の六十尺鉄橋の脇にレンガ造りの榎坂橋梁という日田彦山線の列車が走る橋があります。  
この榎坂橋梁を調べてみると大正時代に建設され、通称「ねじりまんぼ」と呼ばれています。珍しい構造の橋で、この構造の橋は全国でも約30本ほどしか確認されていません。レンガやコンクリートを用いて橋のアーチ部分を造る場合は、真っ直ぐに積み上げるのが一般的らしいです。しかし、この橋梁は橋が下の道路と斜めに交差し、アーチ部分を斜めにねじり曲がって積み上がり、「ねじりまんぼ」と呼ばれる珍しい橋になったようです。  
この「ねじりまんぼ」に詳しい人がいましたら、教えてください！

来年は、一反程の広さの田をお借りして米作りを始めるので、その対策としてもまずは実験的に、箱罫やくくり罫を田畑周辺に設置してみる予定です。  
これからの暮らして、米と野菜、肉については、無理のない範囲で自給を実践していけそうです。  
また、11月2日にダンボールコンポスト(フオローアップ)第二講座を行います。初めて参加希望される人はぜひご相談ください。

8月狩猟免許を取得、9月に狩猟者登録を済ませ、10月からわな猟師としても活動していきます。  
初めての猟となるこの冬(わな猟期:10~4月)は、罫の設置方法、仕留め方やさばき方を、町内の猟師の先輩から学んでいきます。農作物被害を抑える目的で仕留めるイノシシを、副産物としておいしくいただけるのも田舎暮らしならではの楽しみ方です。  
採銅所地区ではイノシシやサルによる農作物被害が多く、サツマイモを栽培している僕の畑も例に漏れず、イノシシに毎度やられているのが現状です。



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



▲200メートルにもなる長いそうめん流しでした。

先月8日に香春神社で開催された「大流しそうめん」に参加しました。  
9月1日の開催予定だったこのイベント。雨で1週間ずれてしまいましたが、この日は快晴。子どもからお年寄りまで、賑やかな笑い声を聞くことができました。  
さて、この大流しそうめん。大分長い！本当に長い！  
これはもっとたくさんの方が参加して、ミカンやラーメンなど面白いものが流れて、テレビなどに取り上げてもらえる町の一大イベントになったらいいと思いました。  
さて、11月10日には秋祭りがあります。昔のように集まる機会の減ってしまった今の暮らしの中で、こうやって開催される町のお祭りは盛り上げていきたいし、大事にしていきたいですね。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！  
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。  
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

# ≪ 香春町トライアルステイ 2019 ≫

滞在期間：2019年10月21日(月)~11月15日(金)



魚の捌き方・おいしい料理

教えてください。

お お た

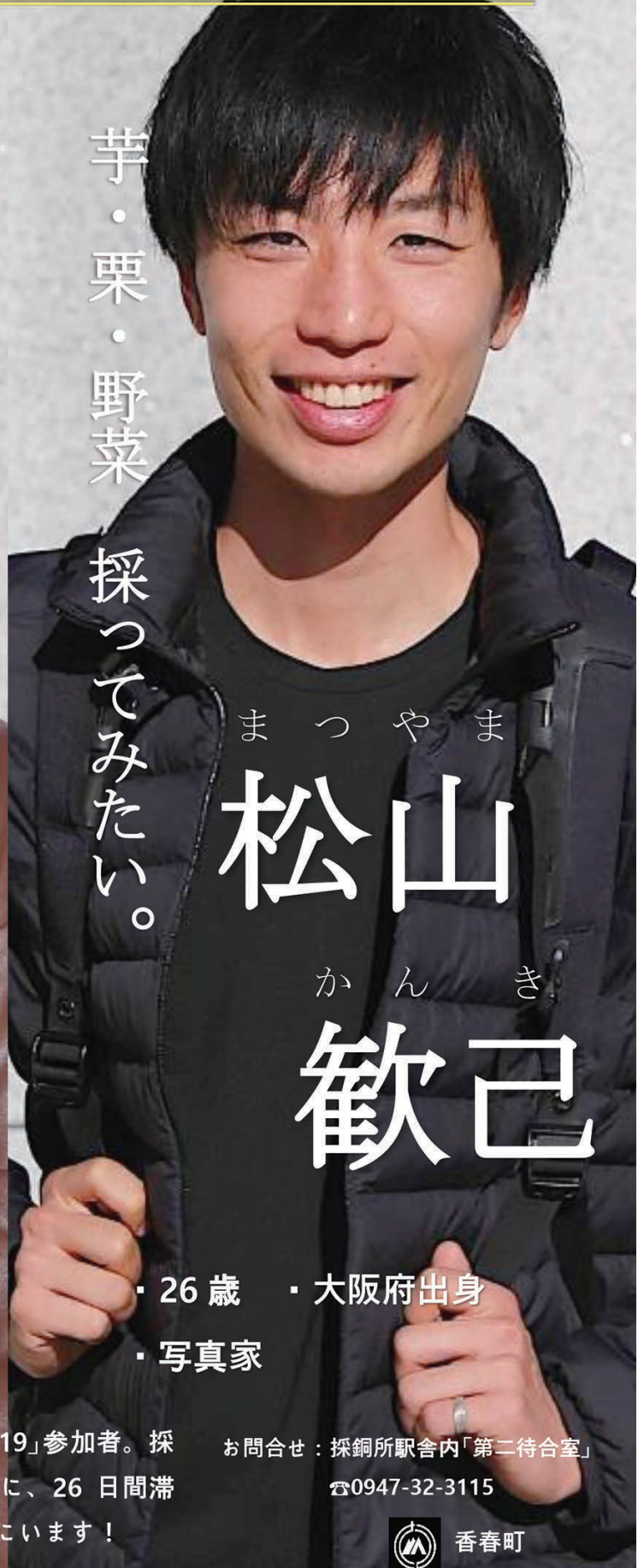
# 太田

ち な み

# 知奈美

- ・ 26歳 ・ 鳥取県出身
- ・ フリーライター、編集者

滞在型香春町移住体験「香春町トライアルステイ 2019」参加者。探銅所矢山地区の元香春町地域おこし協力隊の村井宅に、26日間滞在しています。探銅所駅舎内「第二待合室」か村井宅にいます！



芋・栗・野菜

探ってみたい。

ま つ や ま

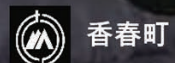
# 松山

か ん き

# 歓己

- ・ 26歳 ・ 大阪府出身
- ・ 写真家

お問合せ：探銅所駅舎内「第二待合室」  
☎0947-32-3115



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル  
**香春町 X**   
 KAWARAKAKERU

# 11月号 香春町協力隊だより



▲藍色に染まった村上隊員の手。爪の藍が最後まで残りました。

10月に自宅で「藍の染めと食」のイベントを開催しました。「藍は染めるだけでなく、食す事もできるんです」と、小玉隊員に話したら興味を持ってもらえて、一緒にイベントを開催することに。当日は秋晴れの中、藍の種類や歴史、染まる仕組みなどを説明。藍染体験、藍を使ったヴィーガン料理まで「藍つくし」の1日となりました。その後数日は、私の作品などを染めたので、しっかりと手が藍色に染まってしまいました。「ソビみたい」と言われます。町内ですれ違ってでも避けなくてもいいと嬉しいですね！



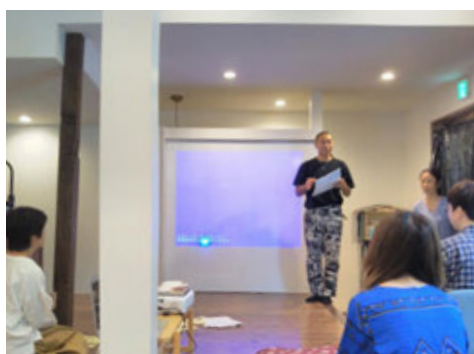
ものづくり担当

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲自主上映イベント前、映画について説明している小野沢隊員。

採銅所駅舎内第二待合室で、初めて映画の自主上映イベントを開催しました！上映した映画は「Cantata - Timor」で、東ティモールという国がインドネシアから独立するまでを描いたドキュメンタリーです。参加者の中には、初めて香春町を訪れた人も多く、山口県から来た人もいました。自主上映イベントを通して、香春町のアピールに成功したと感じました。今後はイベント等を通じて、町内外の人が触れ合う機会を多く作りたいと思います。外から来た人は、町内の人と直接話し、香春町の雰囲気を感じることが一番魅力が伝えられると思いました！



▲最後は全体に広げて水散布で冷却。最終的に30時間程度かかって完成しました。

農業用土壌改良剤としてホームセンターで売られている<sup>もみ殻</sup>粗殻くん炭(粗殻を炭にしたもの)を知っていますか？ 炭はアルカリの性質を持ち、酸性に傾いてしまった畑にすき込むとpHを中性に戻し、土をフカフカにしてくれます。昔は粗殻くん炭を各農家で自作していたらしく、今回、実験的に粗殻100ℓをくん炭化させてみました。最初はなかなか火力が上がらず苦戦しましたが、中盤からはすぐに炭化が進み、全体に広がって水で落ち着かせてから帰宅。その後、鎮火しているか確認に行くと、まだ火が残っていて、更に大量の水を散布。灰にさせずにすみませした。また一つ、田舎で生きる力が身に着きました。



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



▲お釜で炊いたお米を混ぜる子どもたち。

10月5日(土)、柿下公民館で、食べた笑顔になるおむすび教室を開催しました。ちびっこも含め、総勢30名を超える人たちが参加し、賑やかに行うことができました。着任後、柿下で畑を借りたことでご縁ができた人たちにも応援で参加してもらい、とても嬉しかったです。また、「何もないと思ってたこの土地に、こんなに外から人が来てくれるなんて！」という驚きの声と「またやって！」の声を多くもらいました。とても楽しかったので、またやります！前回参加できなかった人も、是非チェックしてください！



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

# 1日でできる！ 持ち運びできる ピザ釜作り！

参加費  
4000円  
食事付き

2019 11月24日(日)



1日で作れ、そして持ち運べるピザ釜(石窯)を作ります！  
一度作ればあなたも作れる！

(当日は1つのピザ釜をみんなで作ります。持ち帰れません)  
お昼は石窯で焼いたピザの試食、ヴィーガンご飯、  
帰ってからも安心な、ピザ窯の作り方レシピが付いています。

## 場所

柿下公民館

平成筑豊鉄道田川線  
柿下温泉口駅より  
徒歩10分  
住所；柿下648

## 時間

9:30-10:00 受付開始  
10:00-10:20 参加者自己紹介  
10:20-12:30 ピザ釜作り  
12:30-13:30 食事  
(ピザ試食：焼き芋：ヴィーガンご飯)  
13:30-16:00 ピザ釜作り  
16:00 片付け&解散

募集人数：8人程度

\*小学生以下のお子様 参加費5000円  
\*大人向けのイベントです。

お子様のお申し込みが多い場合は、人数を制限させていただく可能性があります。

お申し込み時にご確認ください。

\*持ち物：汚れてもいい服装

モルタル用コテ(お持ちの方)

## 申し込み方法

香春町地域おこし協力隊 FBイベントページより  
参加ボタンをポチもしくは  
採銅所駅舎第二待合室へ電話にて

0947-32-3115  
(水・木休み：担当；小玉)



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ X カケル  
香春町 X   
KAWARAKAKERU

# 12月号 香春町協力隊だより



▲柿渋染は太陽の力で発色させるので、「太陽染」とも言われます

去年仕込んだ香春町産の柿渋で染めてみました。「柿渋液」はまだ褐色になっていないし、生地をつけても透明で全く染まらず。やはり熟成が足りなかったかなと思いつつも、「浸けて」から「干して」を繰り返すと、だんだんと茶褐色に染まりました。市販の柿渋液より時間を要しますが、ちゃんと「柿渋液」に育っており、嬉しいですね。しかし、あと1年くらいは熟成させたいところです。写真のエプロンは、東京のベーカーリーから染色依頼されたもので、市販の柿渋液を使って染めています。生地の方は「香春町産柿渋」です。



もろへつこ担当

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲体育センターで、多くの町の人たちが準備に携わっていた様子。

先月は、各地のイベントに訪れ、視察を行いました。また、自らもイベント出店をはたし、様々な刺激を受けました。町内では、宮原地区のコスモス祭りや、町の秋祭りなどが地域密着のイベントに参加。盛り上がりを感じました。秋祭りでは準備から参加し、町の人たちの熱の入れようと歴史を感じました。町外では、福岡市内で行われたマルシェなどに出演。外から人を集める方法や演出、告知技術などを学ぶことができ、今後の活動に生かしていきます。香春町を多くの人に知ってもらえるように、楽しいイベントを協力隊から発信できればと考えています！



▲真っ黒から少し白みを帯びてきた「ホシノブラック1」。

9月下旬から鶏飼育を開始し、11月末時点で6羽のひなを飼っています。3日齢の「ヒヨ」から飼いはじめ、今は中雛(ちゅうすう)といひ、9週目ぐらいです。見た目は鶏っぽくなくなってしまいましたが、まだ「ピヨピヨ」と鳴いています。年末には大雛(だいすう)という鶏の手前まで育ち、鳴き声が「ピヨピヨ」から徐々に「コッコッコ」が変わってきます。今回、病気が蔓延したり、猫がひなをさらったりして、ひなの数が激減してしまいました。今後はイタチ防除を徹底して対策していこうと思います。また、静岡から生体・航空便配送でひなを購入したため、3倍もの購入費用がかかってしまい、県内近隣で購入すればよかったなと反省しています。食べ物と一緒に、やはり地産地消が一番ですね。



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



▲竹ぼうきの作り方を教わった採銅所の森本さん(左)。

田舎のお家には、一家に1本はあるかもしれない竹ぼうき。最近では安く外国産が手に入りますが、昔は作っていたものです。そして手作りののはとても掃きやすい。竹は田舎の資源であり、あり余る資源を利用しない手はない！ということ、採銅所の森本さんに、竹ぼうきの作り方を教えてもらいました。分解して作り方を習ってみると、ちゃんと壊れにくいよう、組み立て方などに工夫や経験があり、感心しました。天然素材は壊れても修繕がしやすく、最後は土に返す事ができます。環境問題を考えないといけない時代の中で、自然の資源を使った知恵を覚えていき、そして後世にもつないでいきたいと思っています。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115



# T · H · E · M · A · R · K · E · T

12/15 (sun) am 11:00 ~ pm 5:00

※雨天中止

PLACE: JR日田彦山線「香春駅」徒歩1分  
(福岡県田川郡香春町高野 1117-1)

※お車でお越しの方は「香春駅駐車場」または、「香春町役場駐車場」をご利用ください

### -FOOD-

- 村井屋 (ホットサンド)
- 帆 HAN (コーヒー)
- モッハイバーカレー (スパイスカレー)
- たぬき庵 (うどん)

### -GOODS-

- POT (染色雑貨)
- クリスマスリース
- かずら籠
- and more~

## 暦を感じるお菓子の日

## 柚釜のゆべしを作る



### 参加費

千五百円

材料費 卵 乳製品不使用の  
台湾おやつと飲み物付き

### 持ち物

エプロン 三角巾  
ゆべしを持ち帰れる入れ物

### 場所

JR日田彦山線採銅所駅舎内第二待合室

### 講師

香春町地域おこし協力隊  
菜食料理研究家  
こだま あつみ

12/21  
Join us

13:00 - 16:30

FBの香春町地域おこし協力隊イベントページより参加ボタンをクリック もしくは  
採銅所駅舎内第二待合室 (0947-32-3115 水木休み:担当小玉) までご連絡下さい。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ X カケル  
香春町 X   
KAWARAKAKERU

# 1月号

# 香春町協力隊だより



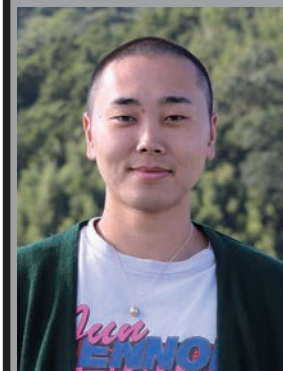
▲渋柿皮染のバッグ(手前)です。香春岳プリントです。

あけましておめでとうございませう！令和元年は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願ひします！昨年12月15日に香春町でマルシェがあり、私は染色雑貨の販売で参加し。採銅所の干し柿ハウスで干柿作りの時に出る「渋柿の皮」を使って染めた布で、バッグを作って販売しました。植物染の商品は季節の植物を使って染めるので、毎回違った色の商品が並びと思います。また、同じ植物でも温度や採取場所水によっても色が変わるので、2度と同じものには会えない可能性が高く、「好きな色」を見つけてもらえると嬉しいです！今後も品数を増やしていきますので、次回開催のときには、皆さん遊びに来てください！



もろへつこ抽印

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲13時には完売するほどの好評だったスパイスカレー専門店、モッハイバーさん。

12月15日に香春駅前の空き地を利用して、香春町マルシェ「The Market」を開催しました！町内の出店者を中心に、コーヒーやカレーなどの飲食店や染色雑貨、ドライフラワーなどの雑貨店など約10店舗が集まり、アットホームなマルシェを開くことができました。当日は13時ごろには完売するお店もあり、多くの人たちに来てもらい、非常に嬉しかったです！今後も継続して開催できるようにと考えており、「香春町で作るいいモノを香春町で買う。」という作り手の顔が見える対面販売のシンプルな流れを作っていこうと思っています！



▲小さな合鴨でも、田んぼの中を縦横無尽に泳ぎ走りまわります。

12月にフィリピン・カガヤンデオロ、韓国・釜山に行ってきました。フィリピンでは合鴨水稲同時作国際会議の通訳として、合鴨農法発案者の古野夫妻(桂川町)ら合鴨稲作農家の5人で参加し、現地の取り組みについて学んできました。来年から僕も合鴨農法で米作りを始める予定なので、大変勉強になりました。韓国では、地域と保護者で作る学校やコミュニティについて学んできました。今後の香春町でも、いろんな世代と一緒に楽しみながら学んだり、海外の人たちとの交流を通じて学んだりする場があれば、筑豊の教育は多様でより良くなっていくでしょう。少しずつ、自由で柔軟な学びや国際交流が行われる香春町へと近づけるよう取り組んでいきます！



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



▲自家製麩と柚子を合わせて、柚子麩味噌を作りました！

柿の季節も終わり、今度は柚子に触れる毎日がやってきました。採銅所の人と豊前市の友人から2箱の柚子をもらい、柚子胡椒や柚子味噌、柚子麩味噌、柚子酢、柚子ジャム、ゆべしなど思いつく限りの柚子料理を仕込みました。瓶詰めされた6リットルほどになった柚子酢を並べ、保存食を作りながら毎回思うことですが、なんと豊かな暮らしなのだろうと、感謝で満たされます。今後は友人宅でもちつきに参加したり、その後は味噌作りが待っていたりします。今年は自家製麩味噌を仕込みそうです。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

# 香春町(干し柿)×赤村(米粉)

## 地域おこし協力隊コラボ企画!



あか村 地域おこし協力隊

長瀬プロデュース商品!

赤村産  
無農薬米粉  
お土産付  
(参加料に含み)

バレンタインにぴったり♡

### ヴィーガンスイーツ作り

### WS

+  
グルテンフリー



～ヴィーガンmenu～

赤村産無農薬米粉を使って!

干し柿

クリームチーズタルト

+

チョコスイーツ

※動物性・卵・乳製品・小麦不使用

アレルギーの人にも安心!



講師:こだまあつみ 菜食料理研究家

スタッフ:長瀬加菜 米粉生産者

## 1月24日(金)

時間:13:00~16:00

参加料:1,500円(小学生以上)

持ち物:エプロン・三角巾

場所:JR日田彦山線 採銅所駅舎内  
第2待合室

～受付・問い合わせ～

電話:0947-32-3115 採銅所駅舎内第2待合室 担当小玉

もしくは

(週休水・木)



香春町地域おこし協力隊イベントページ参加ボタン



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル

香春町 X   
KAWARAKAKERU

# 2月号

# 香春町協力隊だより



▲まだ手前の川部分しか織れてないです！川部分は全て藍染めです。

2月8日田から16日回まで、採銅所駅舎内第二待合室で「スクラップオブKAWARADAKE(カワラダケ)」という香春岳をテーマにした展覧会が開催されます。

私も、植物染めの糸で香春岳を織る「絵織り」の作品で、参加します。年始からちよくちよく織り始め、今は、「なかなか終わらない」、「間に合うのか？」と不安を抱きながらも頑張つて織っています。私以外にも様々なアーティストが「香春岳」を表現しているのです。とても面白い展示になりそうです。期間も長めですので、是非遊びに来てください！



ものづくり担当

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲成人式での講演の様子。

成人式にて、新成人の皆さんに向けて、講演を行なってきました！25歳の自分がなぜ香春町を選択して移住したのかと、自分が20歳のころから現在までの心境の変化を経歴とともにお話ししました。緊張しましたが、とても良い経験になりました！

また、自分が香春町に移住して1年が経過しました。あつという間です手探りな1年でしたが、色々な人たちと関わることができ、沢山の刺激を受けました。

今後は、昨年末に開催したマルシェイベントの定期開催を目標に多くの人を香春町に巻き込んでいきたいと思えますし、香春町に移住者を呼び込むためにも、持続可能な町をテーマとし、多角的な仕掛けを考えたいです。



▲協力隊フェイスブックページの協力隊集合写真

地域おこし協力隊として、町内外の人が集えるようなイベントを毎月開催しています。でも、もっと気軽に私たちの活動拠点『採銅所駅舎内第二待合室』に遊びに来て欲しいと思っており、私たち協力隊メンバー4人で、今年から予約不要の小さなイベントを随時開催していきます。

これらのイベントは主にフェイスブックで配信していきます。まだ私たちのページにいいね！をしていない人は、フェイスブックで「香春町地域おこし協力隊」と検索して、いいね！をお願いします。イベントを通じて、駅舎に行けば何かやっている、人が集まっている…みたいになつていくのが理想です。



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



▲たくましく生長したブロッコリーは水をはじく力がすごいです。

今年の冬は、ブロッコリーを初めて栽培。無農薬で栽培し、葉は多少の虫食いがありますが、よく育ちました。さつとゆでたブロッコリーは甘く、旨味やビタミンの出たゆで汁もスープとしても使えます。他には、キャベツと白菜は小さいながらも収穫できる程度まで育ち、外葉はニワトリのエサにしています。また、ジャポンニンニクも初栽培で、同時期に植えた通常のニンニクとは茎葉のサイズが全然違うのには驚きました。

野菜を作っていると思うのが、夏はあつという間に、冬はゆっくりと、野菜それぞれの成長過程が違い、その観察を楽しめるのが作り手ならではの特権です。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

# スクラップ オブ KAWARADAKE

ネゴトヤ新聞 × 香春町地域おこし協力隊  
特別展

2020.2.8(Sat).2.16(Sun)  
9:00~17:00 水、木曜日休館

@ 採銅所駅舎内第二待合室 P有り(20台)

福岡県田川郡香春町大字採銅所 2595 番地 4 JR 日田彦山線採銅所駅舎内  
TEL 0947-32-3115 (採銅所駅舎)・090-7394-8554 (ネゴトヤ新聞 佐土嶋)  
JR 博多駅→福北ゆたか線(直方行)→JR 田川後藤寺駅→日田彦山線(小倉行)→JR 採銅所駅  
JR 小倉駅→日田彦山線(田川後藤寺行)→JR 採銅所駅

ネゴトヤ新聞メンバー、香春町地域おこし協力隊、ゲストアーティスト・牛島智子氏による、「香春岳」をテーマにした美術展を開催します。  
その他、皆様から集めた「スクラップ オブ 香春岳」のコーナーや、作家作品・ネゴトヤ新聞オリジナルグッズの販売コーナーも設置します。  
レトロな日田彦山線が真横に停まる、香春岳の麓、採銅所駅舎内第二待合室でお待ちしております。

2/16  
14:00~  
クロージング  
イベント  
音楽ライブ  
まるやまもこ他

## 発行のその先へ ネゴトヤ の部屋

香春編

created by 灰坑夫の寝言



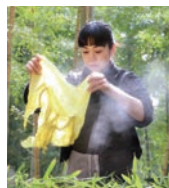
guest  
牛島智子 インスタレーション

1980年よりインスタレーション、変形キャンパスの発表を始める、17年の関東暮らしを経て八女に生活を戻し、市民団体「八女デザイン会議」に在籍し筑後エリアの伝統産業を調べる、今は榎の木を育てながらインスタレーションの作品を作っている。



地域おこし協力隊  
小野沢春輝

写真  
神奈川県から香春町に移住。  
大学生の頃から撮影を続け、現在はフィルムカメラを使ってポートレートを撮影。



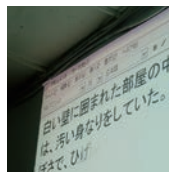
地域おこし協力隊  
村上タチ

織物  
香春町在住。  
植物を使った染色や織りの作品を作っている。  
その他グラフィックデザイナーとしても活動。



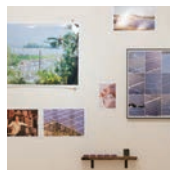
佐土嶋洋佳

インスタレーション  
田川市在住、アーティスト。  
風景のイラストの他、布や糸を使った造形作品も制作する。造形教室・ずこう舎主宰。



高木侑斗

文章  
田川市在住。  
ロックバンドTHE DIAMONDSのギター。物書き。釣り人。ネゴトヤ新聞で文章を担当。



長野聡史

写真  
田川市在住、写真家。筑豊、田川を拠点にフリーランスで様々な撮影に携わる。ネゴトヤ新聞の写真担当。



maruiko

イラスト  
嘉麻市在住、イラストレーター。  
まるやまもこ名義でウクレレ弾き語りも行方。

# スクラップ オブ KAWARADAKE

ネゴトヤ新聞X香春町地域おこし協力隊  
特別展@採銅所駅舎内第二待合室



本誌「ネゴトヤの部屋」は、田川を独自の視点で紹介するフリーペーパー・ネゴトヤ新聞の特別版。様々な人や場所を巻き込み、発行のその先への広がりを意識したローカルメディアです。

発行 ^ created by 灰坑夫の寝言 2020年1月発行

協力^香春町地域おこし協力隊 / 牛島智子  
執筆^高木侑斗 撮影^長野聡史 イラスト^maruiko 編集・デザイン^佐土嶋洋佳  
表紙の絵 ^佐土嶋洋佳



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル  
香春町 X   
KAWARAKAKERU

# 3月号

# 香春町協力隊だより



▲田川出身の私にとって身近な存在の香春岳を見つめ直すいい機会になりました。

香春岳をテーマにした展覧会が2月8日〜16日までの間、第二待合室で行われ、私も今まで作った植物染めの糸を使い、香春岳のある風景を織り、出展しました。

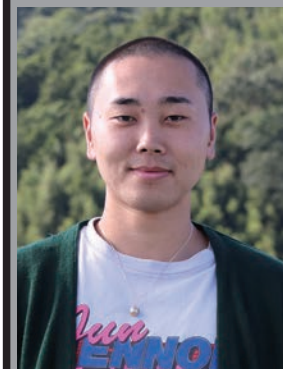
作品の川の部分は藍染め、草木の部分はスギナやよもぎ、大葉などで染めた糸を使用。そして香春岳は、町内産の柿渋で染めた糸と、福木という沖繩に自生する木の樹皮を使って染めた後、藍を重ね染めた糸を使用しました。縁起がいい「福木染め」の上に「藍(愛)」を重ねた染めは私にとってとても特別な染めです。

展覧会は終わりましたが、第二待合室では作品を飾っているの、ぜひ見に来てください！



もろへつこ担当

鎮西町区  
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区  
小野沢春輝隊員



▲町内外から多くの来場者が訪れました。

2月8日から16日の間、協力隊の拠点である採銅所駅舎内第二待合室で、香春岳をテーマにした展示会、スラップオブKAWARADAKEを開催しました！

この企画は田川を中心に活動しているフリーペーパー、ネゴトヤ新聞さんとの共同展示会で、香春岳にまつわる様々な作品や昔の香春岳の写真などを展示。期間中は、町内外から多くの人が来場し、香春岳が持つエネルギーやポテンシャルを強く感じました。また、香春岳によって香春町は様々な面で支えられてきた歴史があり、今でも香春町民は香春岳を感じながら日々生活しているのだと再確認しました。



▲無肥料無農薬農家の岡本よりたかさん(中央)と大任町協力隊の石田さん(左)

1月24日に開催した赤村協力隊とのコラボ企画、「米粉スイーツ」ワークショップに続き、2月2日は大任町の協力隊の企画にコラボ参加しました。企画は、私も尊敬する岡本よりたかさんという無肥料無農薬栽培の農家さんの講演会と、「たねと私の旅」という映画の上映会。

私はここで、映画に登場するスープを再現して提供しました。スープの代金は岡本さんが主催する種を守る活動への寄付とし、24,500円程度を届けることができました。

このイベントには、遠くは島根県や鹿児島県からも来場し、約70人が集まりました。



半農半X担当

下高野1区  
小玉篤美隊員



半農半X担当

採銅所4区  
三村信也隊員



▲水俣市の耕作放棄地を利用した有機栽培サラダたまねぎ実証圃場見学の様子

個人の活動として有機栽培に励んでいます。1月25、26日に熊本県水俣市で開催された「全国有機農業の集い2020」に参加し、有機農業のいまを学んできました。会では、有機農産物の直売、農産物加工、除草技術、日本の農業基準の緩和、有機農産物を使った学校給食などの発表を聴講。特に、有機農家の多くが、自分の家族が食べる安全で栄養価の高い野菜や米を同じく消費者に届けていて、消費者や食に真摯に向き合っている熱い姿が印象に残っています。さて、ちょうど先月、耕作されていない田畑を農園用に借りることができたので、まずは草を刈り、徐々に開墾を進めていきます。



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！  
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。  
スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課  
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408  
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

# 竹遊祭

## 4月5日(日)

時間：10:00～15:00

開催場所 柿下公民館  
(香春町柿下665-4)

～ご予約受付・問い合わせ先～  
採銅所駅舎内第二待合室 担当:小玉  
0947-32-3115(休み:水・木)

参加申し込み：電話 又は  
香春町地域おこし協力隊  
FBイベントページ



### 午前の部(10:00～13:00)



#### 竹のおもちゃ作り体験

講師:竹兄さん 村井さん  
(香春町協力隊OB)  
竹の水鉄砲や竹ぼっくり等  
を作ったり遊んだり!

皆で作ろう!  
おもちゃ作り体験

#### 竹三昧ランチ作り体験

担当 小玉(香春町協力隊)  
國房(小竹町協力隊)

&  
竹三昧ランチ作り体験



竹筒でご飯を炊いて  
楽しみながら食べましょう♪  
(お味噌汁・たけのこおかず付)



参加料:大人 3000円  
子ども 1000円  
3歳以下無料  
(要予約)

### 午後の部(13:00～15:00)

#### トルン作り体験(要予約)

担当:村井さん(香春町協力隊OB)

ベトナムの民族楽器「トルン」  
を香春町の竹で作ります。

参加料:3000円/トルン1個



#### 竹の葉染め体験(要予約)

担当:村上さん(香春町協力隊)

ビー玉やゴムを使って「絞り」をし、  
竹葉の染液でハンカチを染めます。  
(定員15名)

参加料:3000円/ハンカチ1枚

香春町  
×

## 小竹町 地域おこし協力隊コラボイベント



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」  
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。  
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ カケル  
香春町 X   
KAWARAKAKERU